

III 特別な配慮を必要とする男女への支援

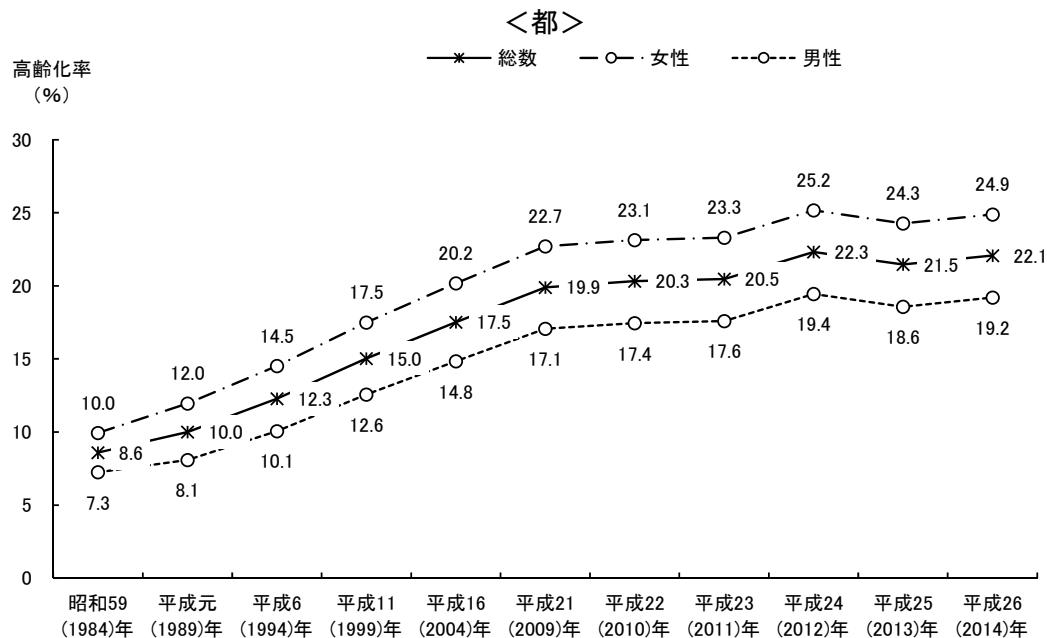
(2) 高齢者への支援

III-2 高齢者

1. 65歳以上人口の割合（高齢化率）

都及び全国の高齢化率は一貫して上昇しており、都の男女別人口に占める65歳以上の割合は、平成26（2014）年には男性が19.2%、女性は24.9%となっている。都・全国ともに男性よりも女性のほうが高くなっている。

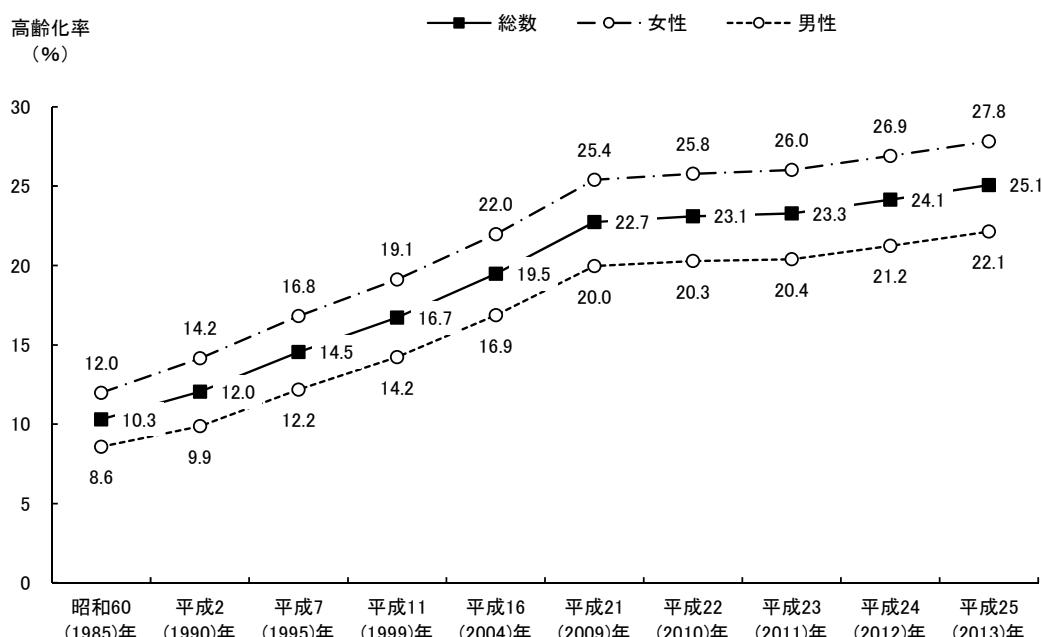
図表III-2-1 65歳以上人口の割合（高齢化率）（都・全国）



注：各年1月1日現在。

資料：東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口 平成26年1月」

<全国>

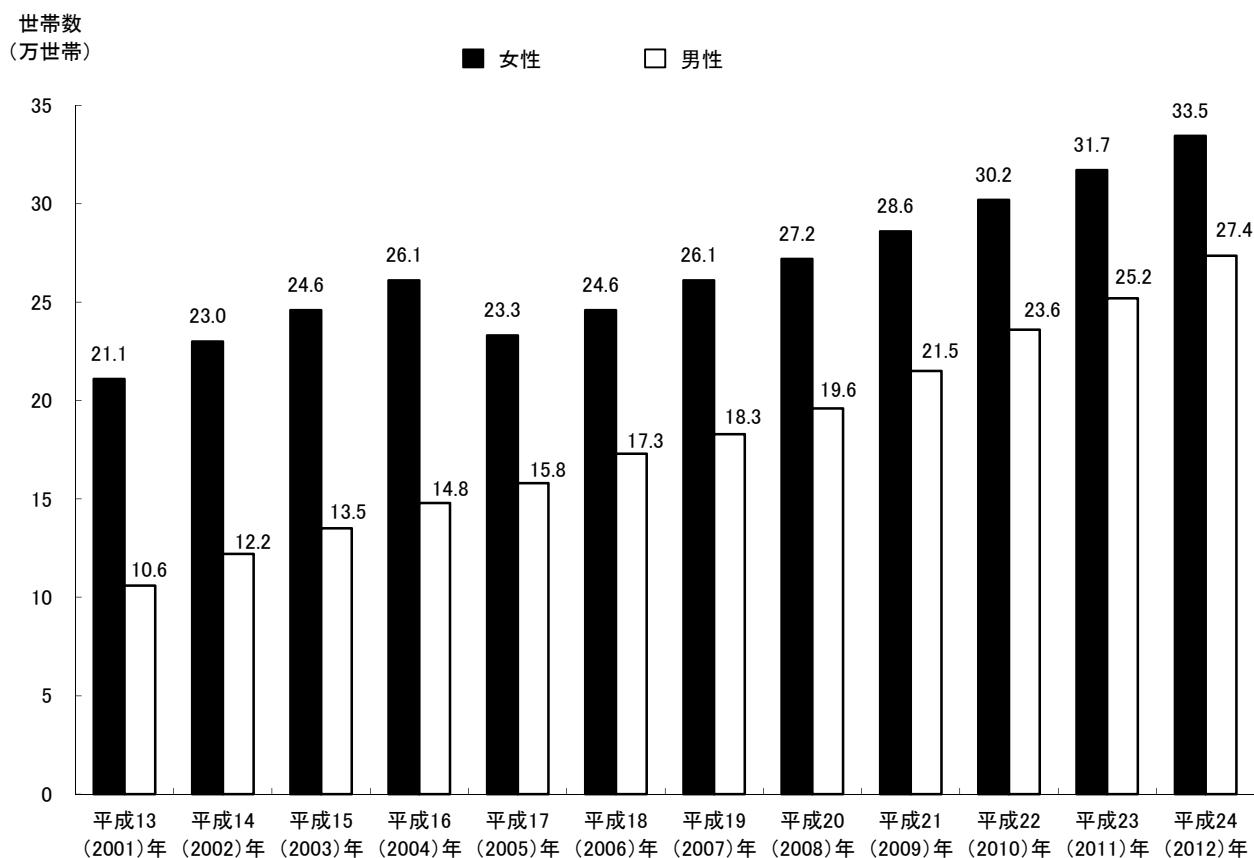


資料：総務省「人口推計」（各年10月1日現在）、総務省「国勢調査」（平成7年以前）

2. 生活保護を受ける高齢者単身世帯数

生活保護を受ける高齢者単身世帯数をみると、男女とも毎年増加している（女性は平成 17（2005）年に定義を変更）。平成 24（2012）年の生活保護を受ける高齢者単身世帯数は、男性が 27.4 万世帯、女性が 33.5 万世帯となっている。

図表 III-2-2 生活保護を受ける高齢者単身世帯数の推移（全国）



注 1：高齢者単身世帯とは、男女とも 65 歳以上（平成 17 年 3 月以前は、男性 65 歳以上、女性 60 歳以上）の者のみで構成されている世帯をいう。

注 2：各年 7 月 1 日時点

資料：厚生労働省「平成 24 年度被保護者調査」